

pickup news

協定を結んだ川上学長
(右)と下道町長



学生と考える 町の課題と未来の姿 北海道科学大学と協定締結

地域社会のさらなる発展と人材育成を目指し、町と北海道科学大学は6月、地域包括連携協定を締結しました。

道科学大は「科学的市民」の育成を教育理念の中心とし、地域社会の活性化に貢献できる人材育成を進めています。今回の協定締結により、2027年の新設に向けて準備を進めている「地域創造学部」（仮称・設置構想中）の学生との相互交流や、交流人口・関係人口の創出、地域の課題解決の検討などに向けて町と大学が一体となった取組を展開します。

協定を結んだ川上敬学長は「道内のいろんな自治体が人口減少の中で不安を感じています。地域の課題と課題の関係をひも解き、解決のためにスキーム（体制）を組んで計画を立てられる人材が大切なんです。町の未来と一緒に取り組み上げていきたいです」と展望を語りました。

ワンポイント 手話

毎月、職員が今月の手話を紹介します。
第72回目は世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室の金田皓樹です。

■問合せ 健康福祉課福祉支援係（☎ 76-4006）

「勉強」



両手を開き、手のひらは手前に向けて体の前に斜めに並べて立ててから軽く両手を前後させます。